

当院における病棟業務のアウトカム報告についての研究

当院では入院されている患者さんへの処方支援・プレアボイド・スタッフの相談応需などの業務スキル向上についての検討を行っています。

<本研究の背景・目的>

2016年12月より病棟業務実施加算の取得により、病棟薬剤師の業務はさらに拡大しています。今後は、処方支援・プレアボイド・スタッフの相談応需などの業務のスキル向上が求められます。これらの件数や内容を集約し、スタッフ共有、さらに外部へアピールしていく必要があります。

今回、診療録を用いて当院における薬剤師の薬物療法への介入内容を調査するとともに、当院における今後の課題を検討します。

<対象となる患者さん>

当院において、2017年8月1日から2018年3月31日までに入院されている患者さん。

<調査方法>

・利用する情報源

診療録から下記の調査項目に該当する過去の記録を調査します。患者さんへの新たな負担はありません。

・調査項目

□A 処方実施前（患者への投薬前）

1. 病棟薬剤師の処方監査により処方変更となった。
2. 服薬指導で得た情報を基に、薬物治療に関する提案→新規処方又は処方の中止や用量用法等の変更。
3. 医療スタッフからの相談応需に対し適切に回答を行い患者治療に貢献した。
4. その他

□B 処方実施後（患者への投薬後）

1. 病棟薬剤師の処方監査により処方変更となった。
2. 服薬指導で得た情報を基に、薬物治療に関する提案→新規処方又は処方の中止や用量用法等の変更。
3. 副作用を疑い医師へ報告し、早期発見、薬剤の中止・変更等が行われた。
4. 医療スタッフからの相談応需に対し適切に回答を行い患者治療に貢献した。
5. その他

<個人情報の取り扱い>

利用する情報は匿名処理をおこなっており、研究対象者の患者さんを直接特定できる個人情報には利用しません。また、研究結果は個人が特定できない形式にて学会等で発表を予定しております。

<研究の方法>

この研究は、当院の臨床研究審査委員会の承認をもとに調査を行います。国が定めた指針に基づき、口頭や文書による各患者様への同意は得ておりません。対象患者さん・関係者の方が診療情報の利用を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡・ご相談ください。

<問い合わせ先>

研究責任者： 薬局 柴田 浩行

研究に関する問い合わせ先：

〒444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町五所合3-1

Tel 0564-21-8111 Fax 0564-25-2913